

教科 No.	1X06	授業科目	プリンティング	単位数	週1日 2単位																
担当教員	木村秀樹 出原 司 大西伸明 ○田中栄子 他			開講学期	前期																
履修条件			履修学年・専攻等	3年次以上																	
<p>【授業目標】 版画の初歩的技法を体験し、その原理を理解する。</p> <p>【授業概要】 基本4版極のうち銅版画、リトグラフ、シルクスクリーンの初歩的技法を紹介する。</p> <p>【授業内容】</p> <table border="0"> <tr> <td>1.シルクスクリーン概論、感光法単色シルクスクリーン制作</td> <td>9.銅版画概論、エッチング制作</td> </tr> <tr> <td>2.シルクスクリーン概論、感光法単色シルクスクリーン制作</td> <td>10.銅版画概論、エッチング制作</td> </tr> <tr> <td>3.シルクスクリーン概論、感光法単色シルクスクリーン制作</td> <td>11.リトグラフ概論、金属版単色リトグラフ制作</td> </tr> <tr> <td>4.シルクスクリーン概論、感光法単色シルクスクリーン制作</td> <td>12.リトグラフ概論、金属版単色リトグラフ制作</td> </tr> <tr> <td>5.シルクスクリーン概論、感光法単色シルクスクリーン制作</td> <td>13.リトグラフ概論、金属版単色リトグラフ制作</td> </tr> <tr> <td>6.銅版画概論、エッチング制作</td> <td>14.リトグラフ概論、金属版単色リトグラフ制作</td> </tr> <tr> <td>7.銅版画概論、エッチング制作</td> <td>15.リトグラフ概論、金属版単色リトグラフ制作</td> </tr> <tr> <td>8.銅版画概論、エッチング制作</td> <td></td> </tr> </table> <p>【評価方法】 提出作品、出席による。</p>						1.シルクスクリーン概論、感光法単色シルクスクリーン制作	9.銅版画概論、エッチング制作	2.シルクスクリーン概論、感光法単色シルクスクリーン制作	10.銅版画概論、エッチング制作	3.シルクスクリーン概論、感光法単色シルクスクリーン制作	11.リトグラフ概論、金属版単色リトグラフ制作	4.シルクスクリーン概論、感光法単色シルクスクリーン制作	12.リトグラフ概論、金属版単色リトグラフ制作	5.シルクスクリーン概論、感光法単色シルクスクリーン制作	13.リトグラフ概論、金属版単色リトグラフ制作	6.銅版画概論、エッチング制作	14.リトグラフ概論、金属版単色リトグラフ制作	7.銅版画概論、エッチング制作	15.リトグラフ概論、金属版単色リトグラフ制作	8.銅版画概論、エッチング制作	
1.シルクスクリーン概論、感光法単色シルクスクリーン制作	9.銅版画概論、エッチング制作																				
2.シルクスクリーン概論、感光法単色シルクスクリーン制作	10.銅版画概論、エッチング制作																				
3.シルクスクリーン概論、感光法単色シルクスクリーン制作	11.リトグラフ概論、金属版単色リトグラフ制作																				
4.シルクスクリーン概論、感光法単色シルクスクリーン制作	12.リトグラフ概論、金属版単色リトグラフ制作																				
5.シルクスクリーン概論、感光法単色シルクスクリーン制作	13.リトグラフ概論、金属版単色リトグラフ制作																				
6.銅版画概論、エッチング制作	14.リトグラフ概論、金属版単色リトグラフ制作																				
7.銅版画概論、エッチング制作	15.リトグラフ概論、金属版単色リトグラフ制作																				
8.銅版画概論、エッチング制作																					

教科 No.	1X07	授業科目	デッサン	単位数	週1日 2単位																
担当教員	金田勝一（他 油画専任教員全員）			開講学期	前期																
履修条件			履修学年・専攻等	3年次以上																	
<p>【授業目標】 人体デッサンを通して、多様な絵画表現と造形性を学ぶ。</p> <p>【授業概要】 人体モデルを用いて、ドローイングによる構図や空間表現を試みる。観察しドローイングすることによって各自の新たな造形の可能性を考える。</p> <p>【授業内容】</p> <table border="0"> <tr> <td>1.固定ポーズによるドローイング（鉛筆による描写、クロッキー帳）</td> <td>9.動く人間を描く（アクリル絵具を使用した本制作、水彩紙）</td> </tr> <tr> <td>2.固定ポーズによるドローイング（鉛筆による描写、クロッキー帳）</td> <td>10.動く人間を描く（アクリル絵具を使用した本制作、水彩紙）</td> </tr> <tr> <td>3.固定ポーズによるドローイング（鉛筆、木炭による素材を変えた表現）</td> <td>11.背景も含めた色彩描写</td> </tr> <tr> <td>4.固定ポーズによるドローイング（鉛筆、木炭による素材を変えた表現）</td> <td>12.背景も含めた色彩描写</td> </tr> <tr> <td>5.面で構成する絵画制作（クロッキー帳を使用したエスキース）</td> <td>13.背景も含めた色彩描写</td> </tr> <tr> <td>6.面で構成する絵画制作（色画用紙を使用した本制作）</td> <td>14.背景も含めた色彩描写</td> </tr> <tr> <td>7.面で構成する絵画制作（色画用紙を使用した本制作）</td> <td>15.作品提出および合評</td> </tr> <tr> <td>8.動く人間を描く（クロッキー帳を使用したエスキース）</td> <td></td> </tr> </table> <p>【評価方法】 最終日に各テーマの作品提出および合評。三分の一以上欠席の場合は単位を取得できない。</p>						1.固定ポーズによるドローイング（鉛筆による描写、クロッキー帳）	9.動く人間を描く（アクリル絵具を使用した本制作、水彩紙）	2.固定ポーズによるドローイング（鉛筆による描写、クロッキー帳）	10.動く人間を描く（アクリル絵具を使用した本制作、水彩紙）	3.固定ポーズによるドローイング（鉛筆、木炭による素材を変えた表現）	11.背景も含めた色彩描写	4.固定ポーズによるドローイング（鉛筆、木炭による素材を変えた表現）	12.背景も含めた色彩描写	5.面で構成する絵画制作（クロッキー帳を使用したエスキース）	13.背景も含めた色彩描写	6.面で構成する絵画制作（色画用紙を使用した本制作）	14.背景も含めた色彩描写	7.面で構成する絵画制作（色画用紙を使用した本制作）	15.作品提出および合評	8.動く人間を描く（クロッキー帳を使用したエスキース）	
1.固定ポーズによるドローイング（鉛筆による描写、クロッキー帳）	9.動く人間を描く（アクリル絵具を使用した本制作、水彩紙）																				
2.固定ポーズによるドローイング（鉛筆による描写、クロッキー帳）	10.動く人間を描く（アクリル絵具を使用した本制作、水彩紙）																				
3.固定ポーズによるドローイング（鉛筆、木炭による素材を変えた表現）	11.背景も含めた色彩描写																				
4.固定ポーズによるドローイング（鉛筆、木炭による素材を変えた表現）	12.背景も含めた色彩描写																				
5.面で構成する絵画制作（クロッキー帳を使用したエスキース）	13.背景も含めた色彩描写																				
6.面で構成する絵画制作（色画用紙を使用した本制作）	14.背景も含めた色彩描写																				
7.面で構成する絵画制作（色画用紙を使用した本制作）	15.作品提出および合評																				
8.動く人間を描く（クロッキー帳を使用したエスキース）																					

教科 No.	1X08	授業科目	毛筆画	単位数	週1日 2単位
担当教員	日本画専任教員全員			開講学期	前期
履修条件			履修学年・専攻等	3年次以上	
<p>【授業目標】 日常的に使用することが少なくなった毛筆を使用した描写をくり返し経験し、各自の制作の展開に生かす。</p> <p>【授業概要】 毛筆による基礎的な描写力の習得及び古典の模写や自然の観察を通した多様な毛筆技法の研究</p> <p>【授業内容】 1. 主に線描を使用した古典絵画の模写による基本習得 ・自然を毛筆により描く ・人体を毛筆により描く ・研究内容に応じた古典絵画の模写による技法研究</p> <p>【評価方法】 提出作品，出席による。</p>					

教科 No.	1X09	授業科目	フォトグラフィ	単位数	週1日 2単位																
担当教員	中井恒夫 ○長谷川潔 ○人長果月			開講学期	前期																
履修条件			履修学年・専攻等	3年次以上																	
<p>【授業目標】 暗室作業によるフィルム現像と印画紙への引伸しを経て写真表現技術の基礎を習得する。</p> <p>【授業概要】 カメラの操作と撮影についての基本からスタートし、暗室での引き伸し制作によりイメージの発見を試みる。次に表現への展開としてコンピュータを使ったデジタルイメージ表現の基本制作を学ぶ。</p> <p>【授業内容】</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 写真表現の可能性と制作演習概要についてオリエンテーションをおこなう</td> <td>9. コンピュータ操作による画像表現の指導</td> </tr> <tr> <td>2. テーマにそった撮影の指導</td> <td>10. Photoshop などの操作による映像表現実習あるいは暗室実習</td> </tr> <tr> <td>3. 暗室現像講習</td> <td>11. デジタル合成，イメージ操作あるいは暗室実習</td> </tr> <tr> <td>4. 暗室プリント講習</td> <td>12. デジタル合成，イメージ操作あるいは暗室実習</td> </tr> <tr> <td>5. プリント操作による写真表現指導</td> <td>13. デジタル合成，イメージ操作あるいは暗室実習</td> </tr> <tr> <td>6. 暗室実習</td> <td>14. デジタル合成，イメージ操作あるいは暗室実習</td> </tr> <tr> <td>7. 暗室実習</td> <td>15. 写真及びデジタル作品合評</td> </tr> <tr> <td>8. コンピュータ操作による画像表現の指導</td> <td></td> </tr> </table> <p>【評価方法】 撮影でのフォーカスの合わせ方とプリントテクニックの習得を確認し表現力についても評価対象とする。</p>						1. 写真表現の可能性と制作演習概要についてオリエンテーションをおこなう	9. コンピュータ操作による画像表現の指導	2. テーマにそった撮影の指導	10. Photoshop などの操作による映像表現実習あるいは暗室実習	3. 暗室現像講習	11. デジタル合成，イメージ操作あるいは暗室実習	4. 暗室プリント講習	12. デジタル合成，イメージ操作あるいは暗室実習	5. プリント操作による写真表現指導	13. デジタル合成，イメージ操作あるいは暗室実習	6. 暗室実習	14. デジタル合成，イメージ操作あるいは暗室実習	7. 暗室実習	15. 写真及びデジタル作品合評	8. コンピュータ操作による画像表現の指導	
1. 写真表現の可能性と制作演習概要についてオリエンテーションをおこなう	9. コンピュータ操作による画像表現の指導																				
2. テーマにそった撮影の指導	10. Photoshop などの操作による映像表現実習あるいは暗室実習																				
3. 暗室現像講習	11. デジタル合成，イメージ操作あるいは暗室実習																				
4. 暗室プリント講習	12. デジタル合成，イメージ操作あるいは暗室実習																				
5. プリント操作による写真表現指導	13. デジタル合成，イメージ操作あるいは暗室実習																				
6. 暗室実習	14. デジタル合成，イメージ操作あるいは暗室実習																				
7. 暗室実習	15. 写真及びデジタル作品合評																				
8. コンピュータ操作による画像表現の指導																					

教科 No.	1X10	授業科目	テーマ実技	単位数	週1日 2単位																
担当教員	彫刻全専任教官			開講学期	前期																
履修条件			履修学年・専攻等	3年次以上																	
<p>【授業目標】 テーマから出発して立体的な表現へと結びつけることを体験する。</p> <p>【授業概要】 各年ごとに設けるテーマに基づき、素材、コンセプト、イメージ、空間という視点を通して、立体的な表現への展開の仕方を教える。本年のテーマは「モデリング」。</p> <p>【授業内容】</p> <table border="0"> <tr> <td>1. テーマに基づく、各自の計画書の作成</td> <td>9. 中間合評</td> </tr> <tr> <td>2. 計画書に基づく個別ディスカッション</td> <td>10. 制作指導、ゼミ形式のミーティング</td> </tr> <tr> <td>3. 制作指導、ゼミ形式のミーティング</td> <td>11. 制作指導、ゼミ形式のミーティング</td> </tr> <tr> <td>4. 制作指導、ゼミ形式のミーティング</td> <td>12. 制作指導、ゼミ形式のミーティング</td> </tr> <tr> <td>5. 制作指導、ゼミ形式のミーティング</td> <td>13. 制作指導、ゼミ形式のミーティング</td> </tr> <tr> <td>6. 制作指導、ゼミ形式のミーティング</td> <td>14. 制作指導、ゼミ形式のミーティング</td> </tr> <tr> <td>7. 制作指導、ゼミ形式のミーティング</td> <td>15. 報告書、作品などの提出、合評</td> </tr> <tr> <td>8. 制作指導、ゼミ形式のミーティング</td> <td></td> </tr> </table> <p>【評価方法】 最終的な成果の提出形態、目標に関しては、各自、計画書作成時にディスカッションを行い決定するが、評価はそのとき設定した目標の到達度に基づき行う。</p>						1. テーマに基づく、各自の計画書の作成	9. 中間合評	2. 計画書に基づく個別ディスカッション	10. 制作指導、ゼミ形式のミーティング	3. 制作指導、ゼミ形式のミーティング	11. 制作指導、ゼミ形式のミーティング	4. 制作指導、ゼミ形式のミーティング	12. 制作指導、ゼミ形式のミーティング	5. 制作指導、ゼミ形式のミーティング	13. 制作指導、ゼミ形式のミーティング	6. 制作指導、ゼミ形式のミーティング	14. 制作指導、ゼミ形式のミーティング	7. 制作指導、ゼミ形式のミーティング	15. 報告書、作品などの提出、合評	8. 制作指導、ゼミ形式のミーティング	
1. テーマに基づく、各自の計画書の作成	9. 中間合評																				
2. 計画書に基づく個別ディスカッション	10. 制作指導、ゼミ形式のミーティング																				
3. 制作指導、ゼミ形式のミーティング	11. 制作指導、ゼミ形式のミーティング																				
4. 制作指導、ゼミ形式のミーティング	12. 制作指導、ゼミ形式のミーティング																				
5. 制作指導、ゼミ形式のミーティング	13. 制作指導、ゼミ形式のミーティング																				
6. 制作指導、ゼミ形式のミーティング	14. 制作指導、ゼミ形式のミーティング																				
7. 制作指導、ゼミ形式のミーティング	15. 報告書、作品などの提出、合評																				
8. 制作指導、ゼミ形式のミーティング																					